

法人くまがや

題 字……妻沼聖天山欽喜院 院主 鈴木英全師書

発行日 令和6年7月20日
発行人 (公社)熊谷法人会
会長 石山 洋一
発行所 熊谷市宮町1-35
〒360- 電話 525-6035
0041 F A X 525-8141
発 行 年6回 (1.3.5.7.9.
11月の20日)

第9回 「税に関する絵はがきコンクール」入賞作品



熊谷法人会会長賞



熊谷法人会女性部会長賞



熊谷法人会青年部会長賞

目次

- 1 頁……表紙
第9回「税に関する絵はがきコンクール」
入賞作品
- 2 頁……会長訪問記「赤城乳業株式会社」 矢嶋政広様
- 3 頁……税理士会より
関東信越税理士会 熊谷支部 川田 茂様
- 4 頁～5 頁 税務署より 熊谷税務署
- 6 頁～7 頁 県税事務所より 埼玉県熊谷県税事務所
- 8 頁……支部事業報告 寄居支部
- 9 頁～11 頁 第12回定時総会 熊谷法人会
- 12 頁……事業報告・女性フォーラム 熊谷法人会
- 13 頁……事務局日誌・お知らせ 熊谷法人会
- 14 頁……全面広告 熊谷法人会

福利厚生制度「チャレンジ100」推進中

法人会
消費税期限内納付
推進運動

会長訪問記

会長訪問

赤城乳業株式会社 常務取締役 財務本部 本部長 矢嶋政広 様

今回、石山会長は6月14日(金)に、矢嶋政広氏が常務取締役として経営に携わっております「赤城乳業株式会社」様を会社訪問致しました。



矢嶋常務

石山会長

石山会長

本日は、ご多用のところお時間を頂きありがとうございます。矢嶋常務におかれましては、昨年5月の役員改選に伴い、当会の理事に就任していただいております。まず、御社についてお聞かせ願えますか。

矢嶋常務

赤城乳業が、ガリガリ君を始めとした商品にこめたものは、「お客様にアイスを楽しみつくしてもらおう」という思いです。アイスづくりのすべてにおいて「あそび心」を大切にしておりますし、「アイスは夢のある食べ物である」と考える私たちにとって、ひとことで言えば私たちは、まさに「アイスドリームメーカー」と言い換えることができます。

また、当社には5つの行動指針がありますが、その5つ目は、「明るく、やさしく豊かに生きよう」それが私たちの喜びだから、です。社員一人ひとりがモチベーションを保ち「働く人の満足なくして、お客様の満足なし」という考えを軸として、従業員が一人ひとりが当社の方向性をしっかりと保っていくことが重要と考えております。

石山会長

「アイスドリームメーカー」であり、「あそび心」を大切にします。お客様にも従業員の方々にも響く素敵なメッセージですね。次に入社のきっかけ等があれば、お聞かせいただけますか。

矢嶋常務

入社後のきっかけ、これには深いご縁がありました。高校卒業後大学進学を考え、浪人生活のスタートの矢先事故に見舞われました。進学を断念し、昭和60年3月当社採用試験に何とか間に合い、結果、採用いただきました。昭和60年(1985年)4月に入社し、入社39年が経りました。「ガリガリ君」の発売が1981年ですから、ガリガリ君は4つ上となります。

自身の行く末を決める、このようなご縁をいただいて今現在に至っています。

石山会長

深いご縁があったんですね。仕事にまつわるお話をもう少しいただけますか。

矢嶋常務

現会長から、「お金にまつわる仕事は全て任せる」との言葉を命としていただきました。お金にまつわる仕事、これは本当に幅広く、勉強しなければいけないことが多くありました。例えば不動産について、契約までの準備に始まり、実際の契約、登記の段取りに至るまで経験しなければ分からないこともたくさんありました。

また、「自由な発想の中で楽しい会社にしていこう」との言葉もいただきました。当社は夏型の企業、氷で闘うことが求められており、「梅雨明け一週間が勝負」のフレーズも重要視しながら、在庫管理や備蓄の徹底を図

り、最善を尽くして参りました。

逆を言えば、大変なことを多く経験させていただいた、この幅広い経験が自身を育ててくれた。いい経験が自身の血肉となって、今に活かしている、そう強く感じております。

石山会長

幅広い経験が矢嶋常務に宿っているのですね。ここで、今お仕事で考えていること、今後の展開等をお聞かせいただけますか。

矢嶋常務

そうですね、インパクトのある型破りなプロモーションです。お客様に喜んでもらえる商品を提供することを第一義に、自由発想に基づいた広告展開が必要です。もっと言えば、それまでの常識に縛られない、ユニークなプロモーションを継続していくことです。「あそびましょ。」をキーワードに、社員一同が夢とあそび心をもって、お客様の笑顔のために。そして、その笑顔が社員一同の笑顔に繋がっていくように。また、アイスの楽しさが増幅するように、そう願っています。

その他、寄居新工場のニュースが出ております。当社の雇用はこれまでもこれからも、地元を大切にすることを念頭に置いております。地域の雇用が地域社会の貢献にも繋がりますし、地域との共存をこれからも大事にしていきたいと思っております。

石山会長

旬な話題までありがとうございます。また、今まで苦勞したこと、加えて、座右の銘についてお聞かせいただけますか。

矢嶋常務

一番の苦勞は、会計ビッグバン、会計制度の変革でしょうか。仕事に専念し、一人で人事以外のお金にまつわるあらゆる仕事に携わって来ました。先程の話の中で、経験は全て血肉になったとお話しましたが、その時々で苦勞はしてきたと感じています。

座右の銘と言われれば、「無の境地」、この言葉に尽きます。何も考えない、ニュートラルな時間も大切に自然体でいきたい、そう考えております。

石山会長

ありがとうございます。最後に法人会についてお聞かせ願えますか。

矢嶋常務

現況では、熊谷法人会に限らず、会員数の減少に頭を悩ませている団体が多くあります。そのような中において、法人会員の皆様に役に立つような事業新たな発信等が法人会に求められていると感じております。

石山会長

本日はお忙しい中、貴重なお時間をありがとうございました。法人会はよき経営者を目指すものの団体です。理事として、更にはこれまでの経験を基に、法人会へのご指導をお願い申し上げますと共に、御社の益々のご発展をご折衷申し上げます。



法人税等の申告(課税)事績及び 法人税等の調査事績について

関東信越税理士会 熊谷支部 川田 茂



例年、11月下旬ないし12月上旬に前事務年度の法人に係る主要な国税の申告事績及び調査事績が、国税庁及び国税局等のホームページで公表されていることをご存知ですか。

公表から半年を経過しましたが、その概要を確認し

ていきたいと思っております。

1 令和4年度における法人税の申告事績について

(1)申告所得金額の総額は、85兆106億円で過去最高。

法人税の申告件数は313万件で、その申告所得金額の総額は85兆106億円、申告税額の総額は14兆9,099億円となり、前年度に比べ、それぞれ5兆5,315億円(7.0%)、9,867億円(7.1%)増加し、共に3年連続の増加となりました。

また、関東信越国税局における法人税の申告件数は368,918件で、その申告所得金額の総額は、4兆2,099億円、申告税額の総額は8,274億円となっています。

なお、埼玉県における法人税の申告件数は145,099件で、その申告所得金額の総額は、1兆4,644億円、申告税額の総額は2,945億円となっています。

(2)源泉所得税等の税額は21兆8,159億円で過去最高。

源泉所得税等の税額は21兆8,159億円で、前事務年度に比べ1兆1,240億円(5.4%)増加しました。

主な所得についてみると、給与所得の税額は12兆5,264億円で、前年比6,415億円(5.4%)増加し、配当所得の税額は6兆824億円で、前年比5,775億円(10.5%)増加しています。

2 令和4事務年度(令和4年7月～令和5年6月)における法人税等の調査事績について

(1)追徴税額は3,225億円で近年の最高値。

(注)以下()内の数値は前年比です。

実地調査件数は、62千件(152.3%)、申告漏れ所得金額は7,801億円(129.4%)、追徴税額は3,225億円

(139.8%)、調査1件当たりの追徴税額は5,241千円(91.9%)となっています。

なお、実地調査件数は、62千件、前年比152.3%と大きく増加していますが、平成30事務年度の99千件(新型コロナウイルス感染症の影響前)と比べると37.3%の減少となっています。

また、法人税の申告件数は約313万件、税務調査の件数は約62千件ですので、単純計算で法人に対して税務調査が入る確率は約2.0%と考えられます。

(2)簡易な接触：自発的な申告内容の見直し要請などを66千件(99.3%)実施しています。

簡易の接触とは、申告内容に誤り等が想定される法人に対して、税務署等において書面や電話による連絡や来署依頼による面接により、納税者に対して自発的な申告内容の見直しなどを要請するものです。

その結果、申告漏れ所得金額は78億円(88.8%)、追徴税額は71億円(68.0%)となっています。

(3)源泉所得税の実地調査の件数は72千件(151.8%)。

源泉所得税等の非違があった件数は22千件(144.9%)、追徴税額は338億円(148.4%)、調査1件当たりの追徴税額は467千円(97.7%)となっています。

(4)源泉所得税の簡易な接触事績

簡易な接触件数は13万件(100.6%)であり、追徴税額は76億円(97.0%)となっています。

3 納税者に対する5年間での接触率の状況

過去5年間(平成30年～令和4年)での接触率は、17.8%(法人税・消費税)、30.0%(源泉所得税)となっています。

4 調査において重点的に取り組んでいる事項

国税庁は、調査における主な取組として、消費税(特に不正還付)、海外取引、無申告事案を掲げています。

また、不正発見割合の高い10業種(法人税)や不正1件当たりの不正所得金額の大きな10業種(法人税)なども国税庁のホームページで公表されていますので、ご興味のある方は確認してみてください。

税務署より

インボイス制度に関するお知らせ

～消費税が記載された事業者間でやり取りされる請求書の制度～

インボイス発行事業者は**消費税の申告**が必要となります

基準期間の課税売上高が1,000万円以下の場合も申告が必要です

2 割 特 例



インボイス制度を機に、免税事業者からインボイス発行事業者となられた方には、売上金額を集計すれば、手軽に納税額が計算できる特例があります。

2割特例ページ



インボイス制度についての一般的なお問合せ先

インボイス
コールセンター **0120 - 205 - 553** (無料)
9:00～17:00 (土日祝日及び年末年始を除く)

国税庁HPの「**インボイス制度に関する相談窓口一覧表**」に、補助金、取引上のお悩み、経営など、内容に応じた各種ご相談先をまとめています。

相談窓口一覧表



補助金などの支援策について知りたい方へ



インボイス制度に対応した**会計ソフト**や**受発注システム**等のITツール導入を支援する**IT導入補助金**などの支援策があります。

中小企業庁
リーフレット



税務署人事異動 (7月10日付)

(転出) お世話になりました

署 長	坂主 純一	(東京信越国税局)
副署長	山本 真市	(東京信越国税局)
副署長	中村 修	(諏訪税務署)
総務課長	小高 剛樹	(浦和税務署)
総務課長補佐	岡本 昌宏	(大宮税務署)
法人課税第一統括官	山口 克彦	(川口税務署)
法人課税部門連絡調整官	内田 泰弘	(川口税務署)
法人課税第一部門 (法人会担当)	鈴木 孝	(熊谷税務署特設 国税調査官部門)

(転入) よろしくお願ひします

署 長	窪田 剛	(東京信越国税局)
副署長	津久井 哲也	(東京信越国税局)
副署長	原田 直之	(東京国税局)
総務課長	百瀬 広行	(高田税務署)
総務課長補佐	津曲 和也	(川越税務署)
法人課税第一統括官	山本 毅	(三条税務署)
法人課税部門連絡調整官	山村 弘毅	(高崎税務署)
法人課税第一部門 (法人会担当)	竹澤 信也	(熊谷税務署法人 課税第二部門)

インボイス制度について詳しく知りたい方へ



- 国税庁HPの「**インボイス制度特設サイト**」に制度の概要、申請手続、申告手続、**令和6年度税制改正(帳簿記載事項の見直し)**に関する情報等を掲載しています。



お問合せの多いご質問についてのコンテンツ



- 「インボイスの記載事項はどんなもの？」
「間違ったインボイスを買ったらどうしよう？」
こうしたご疑問をお持ちの方は、「**インボイス記載事項チェックシート**」や「**マンガでわかるインボイス記載事項**」をご覧ください。
- その他お問合せの多いご質問などについて、国税庁HPで掲載しています。
また、主なものについては、**わかりやすく解説をした動画**も掲載しています。



登録を受けるかお悩みの方へ



- インボイスを交付するためには、**インボイス発行事業者として登録を受ける必要があります。**
- **登録は任意のため、売上先からインボイスを求められるかどうか**などご自身の事業実態に合わせて登録をご検討ください。
なお、消費者や免税事業者等である売上先は、**インボイスの保存を必要としません。**
- 登録のご検討に当たっては、上記「**インボイス制度特設サイト**」に掲載している情報や、税務署で開催している**各種説明会・登録要否相談会、オンライン税理士相談(中小企業庁委託事業)**などをご活用ください。



県税事務所より

eLTAXによる電子申告・納税の御利用をお願いいたします。

eLTAXでは、次の手順で埼玉県の「納税番号」や「プレ申告データ」を確認できます。ぜひ、ご活用ください。

※ 納税番号とは、埼玉県にて付与した9桁の番号で、電子申告様式の管理番号のことです。

プレ申告データとは、申告を行う際の参考となるよう、埼玉県から納税者へ送付されるデータ（前年申告の内容等をもとに申告データの一部の項目があらかじめ設定されている申告データ）のことです。

① 「メッセージ照会」を選択



② 納税者等がメッセージを確認する場合は「メッセージ照会(本人)」を、代理人がメッセージを確認する場合は「メッセージ照会(関与先)」を選択



③ 「プレ申告データに関するお知らせ」を開き、「作成」を選択



④ 「作成方法選択画面」で「手入力による作成」を選択し「次へ」



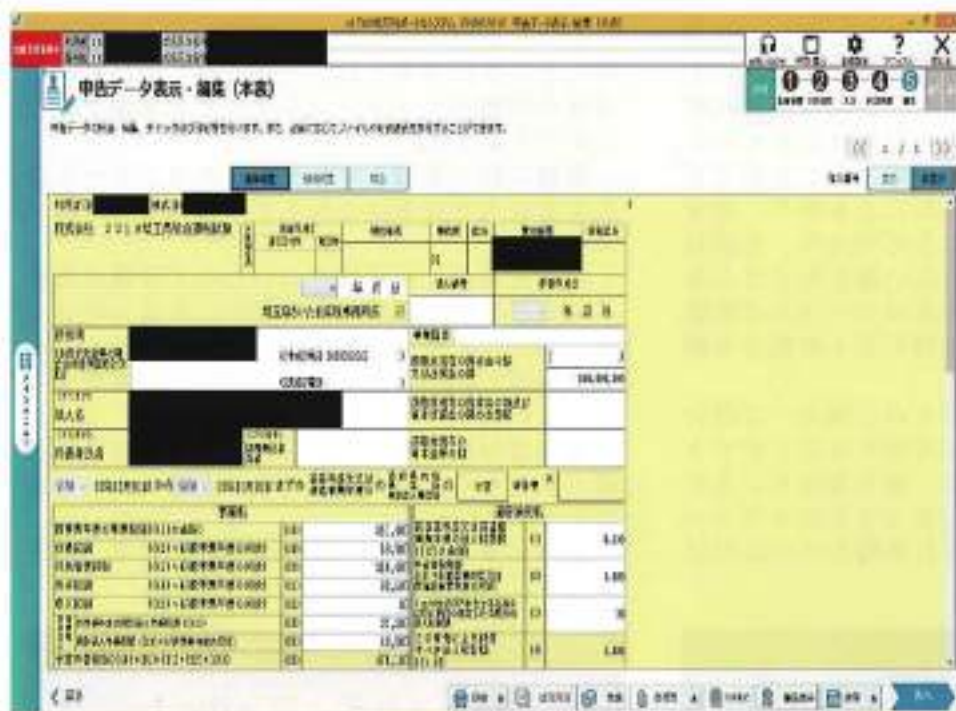
- ⑤ 「手続情報・様式確認」で様式を選択し「次へ」



- ⑥ 「申告データ作成結果一覧(地方税)」を「次へ」



- ⑦ 「申告データ表示・編集(本表)」が表示され、プレ申告データ及び納税番号(管理番号(9桁))を確認することができます。



埼玉県マスコット

コバトン&さいたまっも

お問合せ先

埼玉県熊谷県税事務所 課税第一担当

TEL 048(523)2036

支部事業報告

「寄居支部事業報告」

寄稿者：寄居支部女性部会 部長 佐伯友美様



2010年にはじめて復興チャリティコンサートも、昨年の開催で10回目という節目を迎えることができました。思い返せば第1回目は、「復興チャリティコンサート」ではありませんでした。

きっかけは、地元でいろいろな活動をしている人たちの発表の場が欲しいという声でした。そこ

から、近くのホテルを借りてのミニコンサートを開催しました。コンサートの名前も「アフタヌーンコンサート」というものでした。

第2回目のコンサートを計画していたところに東日本大震災がおり、なにか私たちに出来ることはないかと考えたところ、このミニコンサートを「復興チャリティコンサート」と名前を変え、来ていただいた方から募金をお願いすることとしました。幸いにも、寄居町の公民館を借りられるよう協力していただける方もみえ、第2回は寄居中央公民館で開催することができました。場所が大きくなったこともあり、自分たちでできることは自分たちでやろう、と頑張りましたがいろいろと至らない事もたくさんありました。そんなとき、寄居のコーラスの皆様、法人会寄居支部親会、青年部の方々の協力が頼りになりました。

そのほか、たくさんの方々のご協力・ご助力をいただき、おかげさまで実施することができました。ありがたいことに、回を重ねるごとにコンサートに出演したいと言ってくれるグループも増え、また毎年楽しみに来場していただける方も多くなりました。

募金は最初の4年は東日本大震災の復興へ、その後はその年に大きな災害にあった場所へ直接送らせていただきました。

募金をしてくださった皆様へのご報告として、募金額とお礼状をコンサートのプログラムに載せさせていただいています。

近年は手芸サークルの和雑貨の展示・販売もはじまり、その売り上げの一部も募金していただきました。

大変なことも多いですが、出演者の皆様に「参加して良かった、また来年も参加したい」と言ってくれたとき、本当にやって良かったと思えました。10回を目標にはじめて復興チャリティコンサートでしたが、コロナ禍のなかで3年間開催することができませんでした。

正直なところ、このまま終わってもいいのかもしれないと思うこともありましたが、いろいろな方たちから「今年はできるよね」とありがたく声をかけていただき、開催に向けて背中を押していただきました。そして昨年12月、10回目の復興チャリティコンサートを開催することができました。

最初は軽い気持ちで始めたミニコンサートが、こんなに大きなものになるとは思ってもいませんでした。

10回を終え、一区切りついたので今後は復興チャリティから名前を変え初心にかえってはじめられたらと考えています。いつから始めるのかは協力してくださる皆様と話し合いながらと思っています。

重ね重ねになりますが、10回という回数を開催できたのも、皆様の多大なるご協力あつてのことです。

本当に多くの方々に協力していただき、ありがとうございました。



来場者の受付風景



復興チャリティコンサート風景

第12回定時総会

去る5月23日(木)午後3時30分より、第12回定時総会を熊谷スポーツホテルPARKWINGにおいて開催致しました。昨年度の役員改選から1年が経ち、石山会長体制における2年目のスタートとなりました。会長からは、今期後半の令和7年1月30日に、熊谷法人会創立70周年を迎える節目にて、事業の精査を行いながら、各種事業に注力していく旨の話がありました。

石山会長による感謝状贈呈式の後、ご来賓として熊谷税務署長坂主様、熊谷商工会議所会頭大久保様、関東信越税理士会熊谷支部長中野様よりご祝辞を頂戴致しました。尚、当総会の決議において、熊谷支部の佐久間文彦様が新たに理事として就任されました。



石山会長挨拶



坂主署長ご祝辞



大久保会頭ご祝辞



中野支部長ご祝辞

新理事就任

熊谷支部
佐久間文彦様

会長感謝状贈呈者

【退任役員感謝状】

岡部支部 河田五郎様

【会員勤労貢献感謝状】

- (金融機関) 練埼玉りそな銀行熊谷支店様
練埼玉りそな銀行深谷支店様
埼玉縣信用金庫本店営業部様
埼玉縣信用金庫籠原支店様
埼玉縣信用金庫江南支店様
埼玉縣信用金庫深谷支店様
埼玉縣信用金庫寄居支店様
- (税理士会) 関東信越税理士会熊谷支部様
- (提携生損保) 大同生命保険株式会社様
AIG損害保険株式会社様



金融機関様へ感謝状贈呈



提携生損保様へ感謝状贈呈

税務署長感謝状贈呈者

【熊谷税務署長感謝状】

岡部支部 河田五郎様

定時総会

令和5年度 正味財産増減計算書

令和5年4月1日～令和6年3月31日

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	100	100	0
受取会費	23,709,250	24,087,750	-378,500
事業収益	2,719,565	1,639,496	1,080,069
受取補助金等	14,706,300	14,830,832	-124,532
受取負担金	907,000	564,000	343,000
雑収益	416,290	216,923	199,367
経常収益計	42,458,505	41,339,101	1,119,404
(2) 経常費用			
事業費	44,822,729	41,924,806	2,897,923
管理費	6,922,412	5,583,153	1,339,259
経常費用計	51,745,141	47,507,959	4,237,182
評価損益等調整前当期経常増減額	-9,286,636	-6,168,858	-3,117,778
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	-9,286,636	-6,168,858	-3,117,778
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	3,000,000	0	3,000,000
(2) 経常外費用			
経常外費用計	3,000,007	2	3,000,005
当期経常外増減額	-7	-2	-5
当期一般正味財産増減額	-9,286,643	-6,168,860	-3,117,783
一般正味財産期首残高	52,213,907	58,382,767	-6,168,860
一般正味財産期末残高	42,927,264	52,213,907	-9,286,643
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	12,887,700	13,079,000	-191,300
受取全法連助成金	12,887,700	13,079,000	-191,300
一般正味財産への振替額	-12,887,700	-13,079,000	191,300
一般正味財産への振替額	-12,887,700	-13,079,000	191,300
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 基金増減の部			
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	0	0	0
基金期末残高	0	0	0
IV 正味財産期末残高	42,927,264	52,213,907	-9,286,643

令和6年度 収支予算書

定時総会


令和6年4月1日～令和7年3月31日

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	100	100	0
受取会費	23,800,000	24,800,000	-1,000,000
事業収益	3,900,000	3,900,000	0
受取補助金等	14,259,800	14,073,300	186,500
受取負担金	1,100,000	1,100,000	0
雑収益	750,250	750,250	0
経常収益計	43,810,150	44,623,650	-813,500
(2) 経常費用			
事業費	40,144,345	41,708,216	-1,563,871
管理費	9,400,516	9,725,377	-324,861
経常費用計	49,544,861	51,433,593	-1,888,732
当期経常増減額	-5,734,711	-6,809,943	1,075,232
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-5,734,711	-6,809,943	1,075,232
一般正味財産期首残高	45,155,695	51,965,638	-6,809,943
一般正味財産期末残高	39,420,984	45,155,695	-5,734,711
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	13,078,200	12,887,700	190,500
一般正味財産への振替額	-13,078,200	-12,887,700	-190,500
III 正味財産期末残高	39,420,984	45,155,695	-5,734,711

「生きる」を創る。

Afiac


 法人会がん保険制度
 法人会医療保険制度


アフラックは、1983年より

「法人会福利厚生制度」を受託しています。

あなたの一生に寄りそう保険会社として、約束します。
 お客様ひとりひとりが創る、自分らしく充実した人生。
 アフラックは、そのお手伝いをする存在であり続けます。

(引受保険会社)

アフラック 埼玉総合支社

法人会フリーダイヤル ☎ 0120-876-505

※今後の対応は担当の募集代理店が行います。

事業報告

第18回法人会全国女性フォーラム「広島大会」開催

2024 HIROSHIMA 今、見つめなおそう！～多島美の瀬戸・豊かな里山から～

令和6年4月18日(木)、広島県広島市の「広島グリーンアリーナ」にて、第18回法人会全国女性フォーラム広島大会が開催されました。

「2024 HIROSHIMA 今、見つめなおそう！～多島美の瀬戸・豊かな里山から～」をキャッチフレーズに、第1部記念講演、第2部大会式典、第3部懇親会の3部構成で行われました。

第1部では、広島交響楽団音楽総監督下野達也氏の記念講演、第2部の式典においては、田原国税庁課税部長、湯崎広島県知事、小林全法連会長よりご挨拶を頂くとともに、多くのご来賓の皆様のご挨拶、ご紹介がありました。

また、当日は異島全法連女性部会連絡協議会会長及び広島県連女性部会連絡協議会古谷会長のご挨拶があり、式典は無事に終了致しました。

熊谷法人会からは川野辺女性部会顧問、栗原女性部会長、村田副部長にご参加いただきました。ご協力ありがとうございました。

《スローガン》

わたしたち法人会女性部会は法人会組織の一員として研修、交流を通じた部会員の資質向上と社会への貢献をめざす法人会活動の充実に努めます



田原国税庁課税部長ご挨拶



小林全法連会長ご挨拶



川野辺さん・栗原さん・村田さん



会場内様子

事務局日誌・お知らせ

今後の予定

月日	内 容	会 場
4月7日(水)	県連「正副会長会議」	プリランテ武蔵野
26日	県連「厚生委員会」	オンライン
30日	県連「研修委員会」	大宮ソニックシティ
8月5日	正副会長会	熊谷スポーツホテル PARK WING
5日	理事会	熊谷スポーツホテル PARK WING
5日	大里地域税制協議会	熊谷スポーツホテル PARK WING
27日	青年部会正副部会長会議	熊谷法人会事務局 2階
29日	県連第2回事務局長会議	オンライン
9月3日	無料税務相談会	熊谷市立商工会館
5日	県連「関東信託後援士会との協議会」	THE MARK GRAND HOTEL
12日	県連「広報委員会」	未定
13日	局連「青連協合同セミナー」	新潟
10月3日	全法連 全国大会「鹿児島大会」	城山ホテル鹿児島
24日	県連「調査課所管法人税務研修会」	大宮ソニックシティ
11月5日	無料税務相談会	熊谷市立商工会館
8日	全法連 青年の集い「福井大会」	サンドーム福井
13日	女性部会 租税教室	熊谷スポーツホテル PARK WING
13日	「税を考える週間」講演会	熊谷スポーツホテル PARK WING
16日	サイエンスショー	本庄市民文化会館

【新入会員ご紹介】

新しい仲間です！ 宜しくお願ひ致します。

令和6年5月30日現在

支部名	法 人 名	所 在 地	業 種
熊谷	関 a L A B O	熊谷市物沼	清掃・運送
熊谷	関 エ イ ワ デ ザ イ ン	熊谷市代	サービス業
熊谷	関 イ ー ア ー ク ス	熊谷市物沼	電気工事
熊谷	関 形 清 舎	熊谷市肥塚	清掃業
熊谷	関 T K C	熊谷市御座	建設業
深谷	関 モ ー タ ー ス ボ ッ ク ス	深谷市園崎	タイヤ商社
妻沼	速 機 フ ェ ー ム 興	熊谷市妻沼	農業
岡部	関 山 下 牧 場	深谷市御座	畜産業

令和6年5月末会員状況報告

組織基盤の充実を図るためにも引き続き会員増強にご協力をお願い申し上げます。

下記の通り支部別会員状況をご報告致します。

5月末 会員数 2,446社 (前年末比17社減)

5月末 加入率 42.4% (前年末比0.3%減)

支部別会員状況

支部名	所管法人数	令和6年5月末日現在		会員数 前年末比 増減
		会員数	加入率(%)	
熊谷	2,838	1,160	40.9	-4
深谷	1,374	517	37.6	-9
寄居	462	237	49.2	-3
妻沼	336	177	52.7	4
岡部	246	115	46.7	-1
川本	178	94	52.8	-4
花園	202	91	45.0	0
豊里	111	55	49.5	0
合計	5,767	2,446	42.4	-17



法人会の経営者大型総合保障制度
**広げよう
 企業保障の
 大きな傘を**

法人会の「経営者大型総合保障制度」は
 1971年に創設されました。
 想いをつないで50年。
 これからも会員のみなさまと共に歩み、
 企業保障の大きな傘で
 会員のみなさまをお守りしてまいります。

DJIDO 大同生命保険株式会社
 埼玉支社/
 埼玉県さいたま市大宮区桜木4丁目333-13(大同生命さいたま大宮ビル4F)
 TEL 048-641-0307

AIG AIG損害保険株式会社
 AIG支店 埼玉支店/
 埼玉県さいたま市大宮区大門3-54(富士火災大宮ビル)
 TEL 048-641-4050

広 告

建築・土木資材の総合商社
石山商工株式会社
<http://www.ishiyama-s.co.jp>

〒368-0001 埼玉県深谷市新町2-4-11
 〒368-0001 埼玉県深谷市新町2-4-11
 TEL:048-534-5501 FAX:048-534-0100

1階営業部 総合営業部 2-3-7
 TEL:048-533-4301

1階営業部 〒368-0001 さいたま市東区新町445
 TEL:048-531-1901 FAX:048-531-1100

埼玉商工 埼玉県商工組合連合会加盟パートナー企業
 認定企業 No.117

一歩先を行く **株式会社 ミクスト**

おかげさまで創業 100 周年を迎えました

100th
 since 1924

YOSHIMIGROUP

▼公式HP

未来に羽ばたく地域産業プロデュース企業

吉見グループ

TERADA

彩の国のものづくりを応援するあらゆる業務の総合商社

株式会社 テラダ

〒366-0033 埼玉県深谷市国済寺616-5
 TEL 048-571-6165

●総合ビルメンテナンス ●設備業務
 ●マットモップレンタル ●ハウスクリーニング
 ●電気冷暖房設備 ●緑地管理
 ●給排水衛生設備 ●清掃資材販売

技術と信頼で奉仕する
近代ビル管理株式会社

〒369-0213 埼玉県深谷市針ヶ谷767-3
 TEL 048-585-1588 FAX 048-585-5588

新鮮野菜・特産品販売
島田青果株式会社

埼玉県深谷市葛和田916番地
 TEL 048-588-0254
<http://www.shimadaaika.com/>

島田青果株式会社へ
 新鮮野菜の産地から直接お取り寄せ。

●基礎 ●外構 ●足場 ●解体工事●

有限会社 大久保興業

埼玉県大里郡葛西町971 TEL 048-581-1020
 FAX 048-581-9667

E-mail: info@daikubokougyou.co.jp
 URL: http://daikubokougyou.co.jp

～資源物リサイクルの回収・加工・販売の
 全工程を自社ネットワークで完結～

永田紙業株式会社 <NR-G>

本社: 深谷市長在家 198 / TEL 048-583-2141
 深谷: 深谷市権羅町 1-15-3 / TEL 048-570-2141
 深谷 岡部: 深谷市鶴引 98 / TEL 048-551-2141
 本庄/群馬前橋/前橋中央/太田藪塚/鎌倉/深谷岡部/大泉/
 嵐山/足利/能谷/栃木/神戸 全15事業所

【関連企業】
 明成物流株式会社/物流機器レンタル株式会社
 /順株式会社/ヤマト・インダストリー株式会社
 (ジャスダック上場 7886) 計2社

Natural Space GRIM

アウトドア空間で
 “自然”と仕事が
 上手にいく

●緑化事業
 ●アウトドア施設
 ●緑地管理
 ●イベント
 ●ホームページ

雨天 OK
 NO 密空間

埼玉県深谷市深谷
 〒368-1241
 埼玉県深谷市深谷
 3003
 TEL : 048-584-5630
 FAX : 048-584-5630

明日の未来社会を支えるテクノロジー
 自動車・建設機械・産業機械・農業機械・二輪車・OA機器

株式会社 飯野製作所

〒305-0002 埼玉県深谷市下平針1570
 TEL: 048-587-2019 FAX: 048-587-3717

法人会の理念

法人会は税のオピニオンリーダーとして
 企業の発展を支援し、地域の振興に寄与し
 国と社会の繁栄に貢献する
 経営者の団体である。